

講演：『自動運航船が描く未来 ～私が乗る船はなくなる？～』 (第86回月例会)

現在、国際的に自動運航船技術の研究・開発が盛んに進められておりますが、我国においても国土交通省が海事生産性革命「i-Shipping」の名のもとに研究開発の促進を図っており、さらには公益財団法人 日本財団が、2025年に無人運航船を本格的に実用化し、2040年までに内航船の50%を無人化するという目標を掲げて「無人運航船プロジェクト MEGURI 2040」を立ち上げるなど、自動運航船技術の研究開発が進められているところです。

講演では、「無人運航船プロジェクト MEGURI 2040」の支援を受けて研究中のコンソーシアムのなかから、プロジェクト「無人運航船の未来創造～多様な専門家で描くグランド・デザイン～」を牽引する株式会社 日本海洋科学 運航技術グループに所属し現役航海士としての知見を活かして研究に参画している 西村 遥 氏から、実用化に向けた自動運航船について講演していただくこととしております。

■講師

講師 株式会社 日本海洋科学
運航技術グループ 西村 遥 (にしむら はるか) 氏

■開催日時

令和3年11月30日(火) 15:00～16:00頃まで

■開催場所

神戸市勤労会館 2階 多目的ホール
神戸市中央区雲井通5丁目1-2 電話 078(232)1881



■主催

公益社団法人 神戸海難防止研究会 (担当: 渡川又は藤原)
電話 078(332)2035

入場無料 (定員40名)

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の感染拡大防止対策といたしましてマスクの御着用をお願いいたします。